昭和47年9月5日

# 広報あじす

No.250

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 1番・〒754—12
印刷 阿知須砂郷よしの印刷

町の住民登録人口
（47年8月31日現在） 前月比
世帯 2,006世帯 ＋1
人口 8.050人 ＋10
（男3.805人 女4.245人）
（国勢調査昭和45年10月1日）
世帯 2.008世帯
人口 8.035人
（男3.730人 女4.305人）

## とじは井関川原で

### 地籍調査

## 十月から測量 浜、表など井関校区も一部

町では昨年から四年計画で地籍調査を行なっていますが、十月から二年目の作業に入ります。

対象地区は井関川以南の阿知須校区全部。それに参宮道路（中学校そばから北方八幡宮）と井関川の赤迫橋から八幡宮に通じる道路をはさむ約三・五平方キロの区域。つまり、砂郷、岩倉、飛石を除く阿知須校区と、井関校区内の浜表、岡、河内、目などです。

この調査は・土地の国勢調査・であるものですが、特に面積が登記簿と違っていたり、形状が変っていたりするのを改めるものです。

この調査の結果が新しい登記簿になりますので、みなさんのご理解と協力をお願い致します。

**みなさんにお願い**

所有される土地の境界へ九月末日までに杭を打っていただきます。

その場合、隣りの人と太く話合っておくと便利です。

隣接者と話合わずに杭を打ったため、あとから何度も杭を動かすようなことがありました。

なお、この調査に当っては各部落に推進員をお願いしていますので地域内で判らないことがありましたらその人にご相談ください。

推進員は次のとおりです。

（とじておくと便利です）

▽小古郷東 松尾貞雄 末永敬 ▽西条 工藤一雄 西村壮太▽寺治▽小古郷西 橋本新一 岡崎康 河内 中村信爾 野村康三 ▽浜次▽小古郷南 末定▽北祝 臼井 青木静虎 田村敏介 ▽目西 藤昭祐 平川勇次▽南祝 中尾定雄 井梅雄 藤井茂 ▽門松 竹原陽 河村金作▽前山 河村秀正▽惠比須 上山隆之▽築地 福田喜雄▽東 児玉三男▽縄田南 中野東治 門出房一 ▽赤迫 藤村見明 中川渉▽縄田北 中尾雪藏 中村 林一▽中村 生田一枝 中谷大二 村徳男 ▽沖ノ原 水本清

## 毎朝、潮湯と散歩

### 〝耳もよく聞えます〟西中衛門さん

本町一ばんの年長者は中村区の西中衛門さん。明治十年九月生まれというから今月で満九十六歳。

毎朝、潮湯に通い、散歩をして、パンと牛乳の朝食。夕方も四～五百メートルは散歩する。道の途中で人が「自動車に乗せてあげよう」というと「とんでもない」と断る。歩くのが運動というわけ。

「気をつけて歩かんとあぶないソナ」というと「あぶなけりゃ歩かん」と、意気盛ん。

耳もよく聞こえ、普通の話声でよく判る。加えて、記憶力も確かである。約五十年間、本町で石炭船に乗っていたが、明治、大正にかけての地元の話なら人名、地名ともはっきり憶えている。だが、「生きているからにゃ希望をもたんといけん。むかしのことは いうたって仕様がない」という。だから、自らむかしを多く語ろうとはしない。しかし人に聞かれれば、いくらでも話す。先日も四時間ぐらい人と話していたとのこと。

一日中、テレビかラジオをかけっぱなし。政局の動きなどもよく知っており、若いものに教えることもあるという。

このたびの県知事選挙に自ら清き一票を投じた。十人兄弟だったが他はいずれも他界した。うち、姉の一人は九十二歳まで、母親は九十六歳まで生きたというから長命の血筋をひいているといえるようです。

（写真は西中さん）

## 町内の人々が出演

### 十五日に恒例の敬老会

九月十五日は 敬老の日。ことしも町では この日、午前十時半から阿知須中学校体育館で敬老会を開きます。

ことしの敬老会招待者（七十歳以上）は五百七十五人です。

式について、余興でお年寄りを慰めることになっていますが、地元の人たちの心のこもった出しものを望む声が多いため、昨年についで婦人会、青年団、自菊会、遺族会、青年同志会など出演します。

三年前と比べて本町の七十歳以上の老人は五十八人、つまり一割ふえています。

**九十歳以上が七人**

本町の九十歳以上の老人は七人です。また米寿（八十八歳）の人には県知事から記念品が贈られます。

▽九十歳以上△西中 衛門 中村 明10・9・25 田辺 カ子 岩西 11・10・18 坂井元三郎 旦北 10・12・20 遺族 自菊会 青年同志会

▽米寿△原田忠之進 南祝 14・9・11 片山 ヤス 河内 15・1・5 歌川 スエ 河内 明17・3・19 村田 ハナ 惠比須 15・9・7 上村 スマ 砂三 17・5・7 片山 マツ 河内 15・10・2 重村 政一 砂三 17・8・3

## 夏は〝平隠でした〟

### 水難事故は一人もなし

夏が去りました。暑いときは交通事故や性犯罪などが多いといわれますが、ことしの場合、ことしはどうだったのでしょうか。七月は一件多く、八月は同数でした。

八月の状況を小郡署阿知須派出所の清水所長に聞いてみました。

『交通事故は七月が八件、八月が八件でした。昨年と比べると七件多くなっています。他の事件は脅迫が一件、商店のガスレンジ盗難が一件というのが主なものです。水難事故がなかったのが何よりです。性犯罪もありません。

それに、昨年は小学生の花火遊びのために火災を起しかけたのがありましたが、ことしはそれもなく警察からみて、まあまあ平隠な夏だったと思います。

これからも交通事故、犯罪防止にご協力いただきたいと願っております』

なお、ことし一月から七月末までの交通事故を昨年同期と比べてみると次のようになります。

| | 死亡 | 重傷 | 軽傷 | 物損 |
|---|---|---|---|---|
| 四六年 | 二 | 三 | 一三 | 一一 |
| 四七年 | 一 | 九 | 三〇 | 三四 |

## お知らせ

### 町長が欧米視察へ

**約一カ月地方自治を勉強**

中尾岩雄町長は地方公務員制度研究会主催による外国の地方自治視察のため九月三日羽田空港を出発、約一カ月の予定で欧米視察の旅に出かけました。帰朝は九月末ごろの予定です。

この間、工藤靖夫助役が町長の職務代理者です。

### 犬はつないで飼いましょう

最近、県下で人が犬に噛まれたというのが多く、この対策が話題になっています。本町でも時折りこうしたことが起きています。

そこで、犬を飼われる人は

①必ずつないでおく

②散歩につれて歩くときも人がおれば首環をもっておく

③飼うのをやめるときは山や野原に放さないで役場につれて行き引き取ってもらう

ことなど気をつけてください。

野山に捨てると親犬は自宅に帰ってくることがありますが、子犬は野良犬となり、害を起すようになります。野放しするのは特に気をつけましょう。

### 罰金を四倍に引上げ

**最低でも四千円に**

罰金等臨時措置法が二十四年ぶりに改正され、このほど罰金がこれまでの四倍に引上げられました。

「刑法、暴力行為等処罰に関する法律」「経済関係罰則の整備に関する法律」の罰金はこれまで最低千円、最高二千五百円でした。しかし、こんどは最低「四千円」最高「百万円」に引上げられました。

ひき逃げなど業務上過失致死傷は最高五万円だったのが二十万円に変りました。つれて他の法律関係の罰金、科料なども改正され、違反者にはかなりきびしいものとなりました。罰金が支払えないものは刑務所で働いて払うことになります。

### 製造別に品質表示

**十月から「しょうゆ」にも**

最近の飲食料品には品質の表示が義務づけられていますが、十月一日からは、しょうゆにも品質表示基準が定められ実施されることになりました。

その生産方式によって、大豆、小麦を原料にしてこうじ菌で発酵させる伝統的な方法のものは「本醸造」。大豆の酸分解液にしょうゆかすを加え熟成させたものを「新式醸造」。本醸造しょうゆにアミノ酸液を混合したものは「アミノ酸混合」と区別されます。

また、原料は、使用量の多いものから順に記載し、甘味料、着色料、保存料の名称も表示することになっています。

なお、JASの格付がなされていないものに「上級」または「特級」などと表示することも禁止されます。

## 県の美術展

**搬入は十月十三日から**

第二十六回山口県美術展は十月二十一日から十一月四日まで山口県立博物館で開かれますが、県では出品作品を募集しています。

一部（日本画）二部（洋画）三部（彫刻）四部（工芸）五部（書道）六部（写真）七部（デザイン）

搬入は十月十三日から十五日まで山口市春日町・県立博物館へ。

すぐれた作品には文部大臣奨励賞、その他特別賞が贈られます。

問合わせは県立博物館か町の教育委員会へ。

## 無料相談二つ

**家庭裁判所** 山口家庭裁判所では夫婦、親子相続、その他家庭内や親族間のいろいろな問題を無料で相談に応じています。

場所は山口家庭裁判所（山口市駅通り一）をはじめ本部（神原公園内）その他支部、出張所で百円。それ以上は一点ごとに三百円を追加。

の七つに分れ、出品料は一点が五

## 歩行者を事故から守ろう

### 九月二十日から交通安全運動

秋の交通安全運動は九月二十日から十月一日まで展開されます。

このたびは「歩行中の子どもと老人を事故から守る」ことを主な目標にしています。

本町では幼稚園、保育園、幼稚園、小中学校を中心とする地区で交通安全協会、町議会、役場、PTA関係者らが交通指導に当ります。

交通事故退治をめざしてみんなで注意しあいましょう

▽運転者のマナー

ア 安全に

イ いそがず

ウ うっかりせず

エ エンジンは静かに

オ お互に譲り合う気で

## 善意はここに

▽名古屋市熱田区新宮坂三九、弘中藏さん（東区出身・ゴム靴殿物店経営）は広報紙送料として五千円を町に。

## 9月の行事予定

12日 育児相談（後1時～3時）
13日 心配ごと相談日（前10時～後3時）
15日 敬老会 （前10時半・阿中体育館）
17日 阿中体育祭
19日 婦人学級（後1時半）〝生活と宗教〟野上寛道さんの講話
20日 幼児学級 （後1時半）〝望ましい生活習慣〟山口中央児童相談所判定課長の臼井善雄さん
23日 秋分の日
27～29日 狂犬病予防接種（町内30カ所）

### 軍人など援護相談

県は旧軍人、軍属および遺族の援護相談を各地で行なっています

▽十月六日午前九時から午後二時まで小郡町公民館

▽十一月十四日午前十時から午後二時まで宇部市役所

内容は扶助料、年金、給与金、弔慰金、療養費などに関するものです。本町では開かれませんので右の会場をご利用ください。

### 防衛庁が初級職員を募集

防衛庁では初級職員を募集しています。職種は一般事務、電気、機械、土木、建築。資格は高校卒程度。願書は九月二十七日まで受付け。待遇は国家公務員。受験希望者は県防衛施設局総務課（県市中央町三の二の十）へ返信用封筒（あて先を明記して五十五円切手を貼付）を同封して申込みのこと。

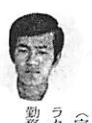
## 青年団活動で人間関係を

（向井関）　国重康彦

青年団に入ったのは去年です。高校を出てすぐ会社に勤めるようになったのですが、職場の延長とか、利害とかを抜きにした団体活動がしたかったのです。入って一年目に団長という役をもらいました。しかし、実のところ年上の人が殆んどですので、何だかやりにくい気がします。団員は町全体で二十三人です。男子四女子六の割合です。活動はいろいろ計画をたてるのですが、人の集りが悪いのが第一の悩みです。町の青年文化講座も開いてもらっているものの受講者が少なくて申訳なく思うようなときさえあります。

ことしも役場の前で盆踊り大会を青年団が主催しました。郷土芸能はぼくたち若い者で受けついでいかなければならないと思っています。口説きは去年まで年輩の人に頼んでいたのを、ことしは口説き・を語りました。

ぼくが残念に思っているのは、青年が何故、青年団にはいるのか、ということです。もちろん、青年団活動のあり方について反省するところがあるとは思いますが「青年団に入っている」というと「ばからしいことをしている」といって頭からばかにしている人もあるようです。しかし、ぼくは何よりも人間関係ができるのを大事にしたいと思っています。最近、特に地域の人々のつながりが消えていくように思います。それが若いうちに、職業や利害を抜きにして付合えるということは将来の地域づくりに必ず役立つと信じています。



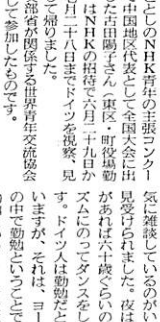
（宇部カプロラクタム工場勤務二十歳）

## 音盤録

## 一ばんの収穫は〝日本がよい〟こと

ドイツを視察して　古田陽子

ことしのNHK青年の主張コンクールで中国地区代表として全国大会に出場した古田陽子さん（東区・町役場勤務）はNHKの招待で六月二十九日から七月二十八日までドイツを視察、見学して帰りました。



文部省が関係する世界青年交流協会主催の旅行団百五十人の一員として参加したものです。

次はその感想文の要旨です。

○

私たちのグループ二十五名は北ドイツを中心に東・西ベルリン、オッテンドルフ村、ハノーバー、ハンブルグ、それに西ドイツの首都ボンを見学しました。

今回の旅行団の特徴は訪問した国の青年エスコート（この場合、日本からの旅行者を案内するため日本の試験に合格したドイツ人）と生活をしながらドイツに親しむことでした。

町の印象は都市、田舎を問わず沿道の街路樹がとても美しいことでした。そして、建物は一体にレンガ造りなので、通りを歩くだけでも重厚さを感じ、その反面、家々の窓辺の花がやわらかく私たちを歓迎しているようでした。

ヒットラーの遺産の一つであるアウトバーンは、単に道路がよいだけでなく、標識が完備され、しかも濃い青に色統一されて、駐車場、休憩所、電話、それに工事中の個所などがいずれもわかりやすく、絵や大きな文字で示してありました。

町をゆく人は大人も子どもも、ことしのNHK青年の主張コンクール出場者の古田陽子さんが、ドイツ視察の感想を語りました。

ソフトクリームを食べながら歩く人が多く、日本との習慣の違いに驚きました。そして、通りの四ツ角では数人が集って、ソーセージをつまみにビールを飲みながら陽気に雑談しているのがいたる所で見受けられました。夜はパーティがあれば六十歳ぐらいのお年でもリズムにのってダンスをしたりします。ドイツ人は勤勉だといわれていますが、それは、ヨーロッパ人の中で勤勉ということで、日本の勤勉というイメージとは程遠いと思いました。

旅行中、ドイツの復興のめざましさを見ることができましたが、残念なことに今もドイツは、かつての首都ベルリンと共に東西に引きさかれていることです。早く統一されることをドイツ人だれもが願っていることを感じ、日本がそういう面で悲劇を味わっていないことを幸せだと思いました。それにドイツを旅して一ばん感じたことは、日本そして郷土のよさを改めて感じたことでした。それが一ばんの収穫だったと思っています。

## 会長中尾・副会長は武永氏

町農業委員会の会長に中尾定雄（南祝）副会長に武永耕輔（日東）の両氏がきまりました。

農業委員選挙は七月十四日に行なわれ十人の委員が選ばれましたが、その後、議会、農協、農業共済組合の各代表もきまり、この中から互選で決めたものです。

新しい農業委員

後列左から　伊東隆一、竹原陽一、古川源一、田中繁雄、片岡逸雄、柳井喜一

前列左から　上野弘之、井本　学、武永耕輔、中尾定雄、伊藤敏男、岡村牧恵、岡本　守　のみなさん

（公選によるもの）

▽会長＝中尾定雄▽副会長＝武永耕輔▽委員＝古川源一（浜裏）柳井喜一（引野）田中繁雄（飛石）片岡逸雄（河内）上野弘之（岩辻）井本学（岩西前）竹原陽一（門松）岡本守（材川）

（議会選出）岡村牧恵（岩辻）

（農協選出）伊東隆一（日東）

（農共済選出）伊藤敏男（源河）

## 特別教室を鉄筋二階に

阿知須中学校

町では阿知須中学校の特別教室の改築工事に着手しました。

委員は次のとおりです。

同校の特別教室は昭和二十八年に新築されましたが、大変のため古くない、鉄筋コンクリート二階建に改築することになったのです。

広さは延べ七四三・三七平方メートルで、一階が金工室と木工、塗装室、二階が被服室と調理室。それに各室とも準備室がついています。工費は約三千六百万円で、施工は安藤建設広島支店。八月に着工し、来年一月末に完成の予定です。

これができると従来の特別教室は解体します。

## 息を吹き返した盆踊り

口説きも青年が引きつぐ

久しく下火となっていた町内の盆踊りが、ことしはあちこちで賑わいました。

町青年団主催の盆踊りは八月十六日夜、役場前の広場で行なわれました。

団員の指導する「オバQ音頭」について、本町に古くから伝わる盆踊り。『いろは口説き』を覚えたばかりの団員の口説きに合わせて老若男女約七十人が輪になって踊りました。この輪の中に中尾町長も入り、ヒョットコのお面やスゲ傘をかぶった人たちに混って踊りました。

引継は同部落同志会員（壮年）が中心になって。また若者は観音堂（観音様）を移転するため、国道ぞいの観音堂広場でお名残りの踊りの会を開きました。また、砂郷、細田、鴨生原でもそれぞれ夏の一夜を踊りで楽しみました。

なお、本町の盆踊りはむかしから在（井関校区）と浦（阿知須校区）で違っています。浦の踊りは『いろは口説き』によるものが親しまれていますがその文句のはじめの部分は次のようになっています。

へこれはひょうがの経文くどき　十八字のいろはの口説き　五十八字に口説いて聞かせよう　下の若衆おどりを頼む　おどりなかばにゃお囃し頼む　お囃しなければ口説かれぬ

いときなき世は愛して通せ　老は敬い無礼あるなは　腹か立つとも立つ顔するなにくみ受けるる我が心から　ほめてもらおと高慢するな　酒ではないと世をうらみるな　隣り近所と言いろんするな

（写真・上は役場前での踊りの輪、下はヒョットコも一緒に）

## 橋本知事を四選

本町の得票三六九三票

山口県知事選挙は八月二十七日行なわれ、橋本正之知事（五九）が四選されましたが、本町の投票率は七六・七七で前回の七四・五五を二%余り越える成績でした。

今回は投票率のよい地区を表彰することになり、事前にお知らせしました。その結果、中村・西条が八五・二七%で町内一でした。

投票の結果は次のとおりです。

| 当日有権者 | 得票数 | 投票率 |
|---|---|---|
| 計　五七〇七 | 橋本正之　三六九三 | 平均七六・七七 |
| 男　二五八七 | 青木清保　五三七 | 男　七一・六三 |
| 女　三一二〇 | 高田がん　一〇一 | 女　八〇・一九 |
| 投票者数　四三八一 | 無効　五〇 | |

## 中西が一位

地区別の投票率

このたびの県知事選に当って町の明るく正しい選挙推進協議会では委員が町内をハッピ姿でパレードしたり、阿知須駅で通勤者にうちわを配ったりして有権者に投票を呼びかけました。

各地区の投票率は次のとおりです。

①中村・西条　八五・二七
②寺河内・浜　八一・〇三
③井関・野口・材川　八〇・七九
④旦・岡　七九・六九
⑤浜表・赤迫　七九・四二
⑥前山　七九・二五
⑦細田　七八・八六
⑧飛石・神ノ原　七八・四〇
⑨引野・仙在・青畑　七八・二七
⑩岩倉　七六・五八
⑪鴨生原　七五・七六
⑫東条　七四・五一
⑬砂郷　七四・二八
⑭小古郷　六九・二五
⑮河内・源河　六八・〇〇

（写真は駅前で投票を呼びかける委員たち）

## 総合優勝 久しぶり

郡体育大会で

小郡、秋穂、阿知須の三町教育委員会主催の郡体育大会は八月六日小郡町、二十日に本町で開かれ、阿知須町が総合優勝しました。参加は青年、一般など。種目は球技（野球、男子ソフト、男女バレー、卓球）格技（柔道、剣道）陸上競技で、このうち阿知須は野球、女子バレー、剣道、陸上で一位となり、総合優勝を飾りました。同大会ではこれまで小郡が優勝しました。

## 飛沖が優勝

子ども会ソ・ボール

第十四回町内子ども会ソフトボール大会（町子ども会育成協議会町教育委員会、小中学校主催）は十五チームが参加し、八月二・三日の両日、阿中グランドで開かれました。飛石と沖の原の合同チームが優勝しました。

戦績は別表のとおりです。

飛沖で区民球技大会

飛石と沖の原の両区合同区民球技大会が八月六日阿知須中学校で行なわれました。種目は男子がソフトボール、女子がバレーボールの二つ。飛石が二チーム、沖の原一チームの計三チーム対抗で行ない、名プレー、珍プレーなどあって結局、沖の原が総合優勝しました。

## 自衛官募集

本町から自衛隊を入隊している人は現在約二十人です。昨、一昨年はそれぞれ五人入隊しました。

本町出身の最高位は今井梅市さん＝東区出身＝で海将（むかしの将官）です。江田島の海上自衛隊幹部学校長を勤めておられます。

◇

自衛官志望の相談は自衛隊字部出張所（宇部市役所内）か役場総務課へ。

長い間、総合優勝を続けていたため、本町の総合優勝は十数年ぶりといわれています。

## 慶弔録

### 出生

（おめでとうございます）

父の氏名続柄子の名生年月日部落

金田令彦　長男　貴之　8・2　細南
藤井邦男　長女　留美子　7・26　上西
喜多川道治　長女　恵美　8・6　東
古谷　厚　長女　恵　7・29　砂三
西田捷男　長男　剛　8・3　沖の原
上野俊政　二女　めぐみ　8・2　細南
角友孝雄　長女　理恵　8・17　細南
中本孝行　二女　千恵　8・17　岩前
西田祐治　長男　浩一　8・25　砂三
山崎和之　二女　乃子　8・12　小南
中島　豊　長女　由紀子　8・20　砂二

### 婚姻

（おしあわせに）

内田　晃　防府市台道
芳子（桑本）小西
末永利夫　小東
富美江（古村）愛媛県川之江市
河村直美　南祝
澄子（新山）愛媛県松山市・

### 死亡

（ご冥福を祈ります）

田辺イチノ　8・3　71　岩西
松崎　利一　8・4　69　岡
新谷　鯉一　8・5　73　西条
末永　賢一　8・10　74　小東
長久ユキノ　8・13　85　小西
小川　徳治　8・17　78　砂三
工藤　信夫　8・17　78　飛石
大前ミサオ　8・30　65　砂一

## 窓の場役

◆昨年から始めた地籍測量はことしは阿知須浦の家の密集地帯が中心となります。宅地が多いため隣接の家との境界がいろいろ問題となりましょうが、お互によく話合って杭を打っていただきますように。また、道路、その他公有地と接していて境界のはっきりしないところは事前に役場に相談ねがいます。昨年度は杭を何度も打替えることもあって作業が手間どることもありました。作業が円滑に進むよう協力をお願いします。

◆・秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音に気づかれぬる…九月どころなときすがに朝夕は涼しさが増し、井関川の川土手に咲き爽快をなぜる風はさわやかさを感じさせるようです。九年前の天つ日をさへぎり生ふる杉木不法然院はしつもりて在り東北に夕焼したる雲移り梅雨の晴れ間のひと日が暮るる

## 町民短歌文芸

北祝　部坂秩子

踏み歩む玉砂利の音ところよし初夏の日の照る御所紫宸殿

山口国体前に植えたカンナの花が黄や真紅に映え、毎年植えかえるマリーゴールドもキンセンカのような花をさき盛りと咲きほこっています。町外から訪れる人はこの川土手を花園のようだとほめてくれます。だが、その影に晴雨にかかわらず、これを毎日管理する町の職員もおるのです。・花泥棒は許せ・ということばがありますが許すべきではないと思います。町民一人一人の心に花を愛する心が育ち、心の中に真の花が咲くよう努めたいと願っています。

◆・おわび＝前号の本欄で郷土資料集の編集委員のうち「片山育賢」さんが抜けていました。なお、新たに岡村牧恵、中野小三郎さん（岩辻）にも加わっていただきました。

詩、俳句、短歌、短文などあなたの作品をお寄せください。